



学校は地域と共に歩んでいます。宮城県内の小中学校の様子、自慢できることを、児童・生徒が紹介します。



東郷小

大巌山 登って遊んで満喫



これがイチオシ

合言葉で気持ち一つに

「笑顔いっぱい 元気いっぱい やる気いっぱい みんな前向き 東GO！」は東郷小学校の合言葉です。

行事のときや、みんなで集まって気合を入れたいときなどに、一緒に声を上げます。何かを始めるときには「やるぞ」という気持ちになり、最後の締めの場面では「やり切った」という気持ちが強くなります。

東郷小学校の児童は誰でもできるので、行事のときや活動のときなど、思い思いのときに声を合わせて、みんなの気持ちを一つにしています。

学校名 登米市立東郷小学校
所在地 登米市南方町堂地193-2
創立 1874年
電話 0220(58)2142
校長 熊谷るみ子
児童数 119人

この東郷小学校は、六つの縦割り班があり、レクリエーションをしたり、季節ごとのイベントをしたりしています。

遠足当日は、下級生の安全を考え、上級生が手をつないだり、声をかけたりしながら歩きました。興福寺での写真撮影



全校で楽しんだ縦割り遊び



編集委員 岩渕結衣、門脇彩香、亀井瀬花、佐々木主那、鈴木杏菜、林田桜和、山田りの、渡辺凜生（6年）指導教員 島遙

全校で初の縦割り遠足

この東郷小学校は、六つの縦割り班があり、レクリエーションをしたり、季節ごとのイベントをしたりしています。

昨年10月に、初めて縦割り班で大巌山に遠足しました。遊びは事前に「ハント落とし」などが出来、話し合いで、みんながやりたいものを決めました。班ごとの目標では、みんなが入れたい言葉をつなげました。

遠足当日は、下級生の安全を考え、上級生が手をつないだり、声をかけたりしながら歩きました。興福寺での写真撮影

わが校わがまち スクール通信



次回は
福岡小（仙台市）
塩釜三小（塩釜市）

クラスで協力 出店に挑戦

将監中央小学校では毎年7月、全学年の交流を深める伝統のお祭り「しらかばまつり」を開いています。

3～6年生がクラスごとに二つのお店を出して、お客様がお店を回って楽しみます。お祭りは児童だけではなく、保護者や地域の方々も参加します。当日に向けてお祭りをするので、仲がさらに深まります。

6年生は「しらかば神社」「シーアドベンチャーレーザーアスレチック」「どんどん打てシ

マイスクール将監中央と将監児童館の方々は「つくってあそぼう」というお店を出してくれました。このお店では「ぶんぶんごま」など遊べるおもちゃを作つて楽しむことができました。

しらかばまつりは、とても魅力的なお祭りです。ぜひ地域の皆さんも来て楽しんでください。



しらかばまつりでお祭りを楽しむ児童たち

夏の「しらかばまつり」

ユーティングの四つの

お店を出しました。しら

かば神社は、手作りのお

みくじやおはらい、おさ

い錢などを準備し、た

くさんの人でぎわつ

いました。

将監中央小



これがイチオシ

児童発想のゆるキャラ

将監中央小学校には3匹のゆるキャラがいます。名前は「中央小太」「将監桜犬」「ソーラン丸」です。

中央小太は、開校40年を記念して全校児童からデザインを募集して決めました。得意技は「中央小が平和でいられるよう幸福の旗を振ること」です。そして翌年、全校児童からデザインを募集し、将監桜犬とソーラン丸が仲間入りしました。

ゆるキャラたちは、地域の方々にもっと知ってもらって、これからもたくさん活躍してほしいと思います。

学校名 仙台市立将監中央小学校
所在地 仙台市泉区将監10の3の1
創立 1979年
電話 022(372)1276
校長 柳生博之
児童数 379人

目標持ち駆け抜ける年に 石巻 150人参加、走り初め



河北新報から